

2010年3月期 第1四半期 (2010年4月1日～2010年6月30日) 決算ご説明資料

決算発表日:2010年7月28日
IDEC株式会社
代表取締役会長兼社長 船木俊之
証券コード:6652



<http://www.idec.com/japan/>



1. 2011年3月期 第1四半期 連結決算概要

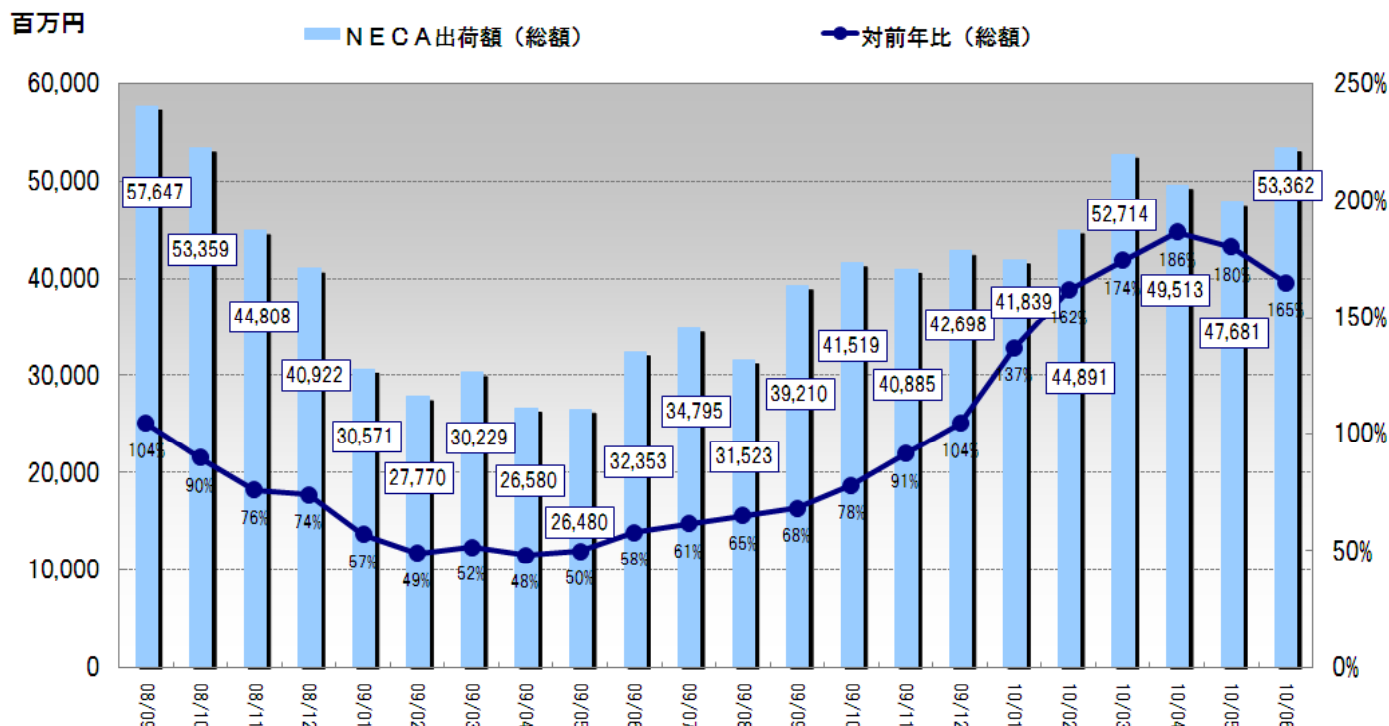
- 1.1 業界動向（日本電気制御機器工業会(NECA)出荷データ推移）
- 1.2 連結業績概要＜通期＞
- 1.3 連結業績概要＜四半期推移＞
- 1.4 連結決算のポイント
- 1.5 製品別売上状況
- 1.6 地域別売上状況
- 1.7 連結営業損益変動要因

2. 2011年3月期 業績予想

- 2.1 2011年3月期 業績予想

1.1 業界の動向（日本電気制御機器工業会(NECA)出荷データ推移）

’08年9月～’10年06月の業界出荷額推移と対前年比の状況



※ NECA(日本電気制御機器工業会)の統計データによる
 ※ 制御機器の業界団体であるNECAには、大手ではIDEC以外に、オムロン、パナソニック電工、山武、富士電機の制御機器部門、三菱電機のファクトリーオートメーション機器部門などが参加しており、NECAの統計は、それら企業の出荷実績をもとに集計されています。NECAにおける制御機器業界の市場規模は、約4.5千～6.5千億円(年)程度となっています。

2011年3月期 第1四半期連結業績

売上高75億7千7百万円、営業利益7億2千7百万円
売上高対前年比 169.8%

単位:百万円

	11.3月期		10.3月期		前年 1Q比	前年 4Q比
	1Q実績	対売上比	1Q実績	4Q実績		
売上高	7,577	100.0%	4,461	6,734	169.8%	112.5%
売上総利益	3,425	45.2%	1,972	3,008	173.6%	113.8%
販売費及び一般 販管費	2,697	35.5%	2,441	2,635	110.4%	102.3%
営業利益	727	9.5%	△469	373	+1,196	+354
四半期純利益	237	3.1%	△405	77	+642	+160
1株当たり純利益	7.6¥	—	△13.0¥	2.5¥	—	—
USDレート(円)	92.01¥		97.37¥			

1.3 連結業績概要 <四半期推移>

四半期業績推移

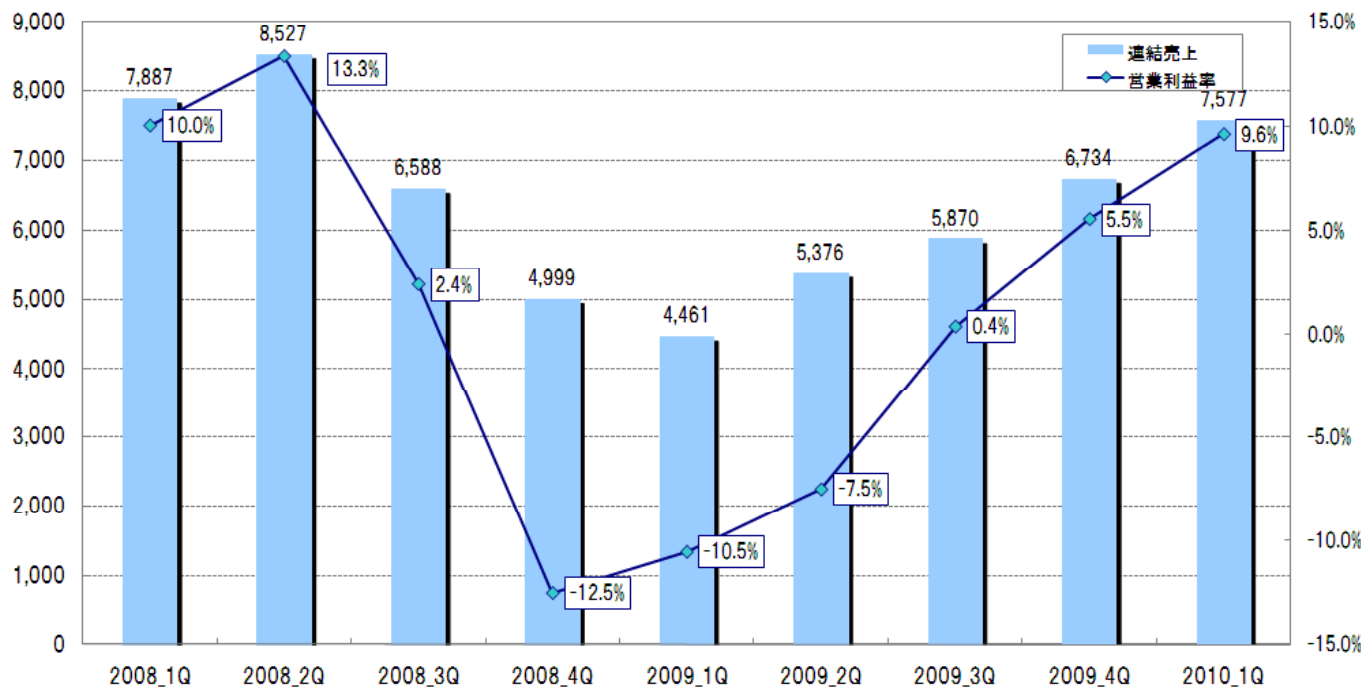
第一四半期業績

売上高 : 前年度第4四半期比113%、順調に回復。

営業利益 : 前年度第4四半期に比べて、原価率は0.5%悪化しているものの、費用の抑制、増収効果もあり大幅に営業利益率が改善

	10.3月期						11.3月期	
	2Q(7月~9月)		3Q(10月~12月)		4Q(1月~3月)		1Q(4月~6月)	
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比
売上高	5,376	100.0%	5,870	100.0%	6,734	100.0%	7,577	100.0%
売上総利益	2,163	40.2%	2,603	44.4%	3,008	44.7%	3,425	45.2%
販売費及び 一般販管費	2,567	47.7%	2,581	44.0%	2,635	39.1%	2,697	35.5%
営業利益 (△損失)	△403	△7.5%	21	0.4%	373	5.5%	727	9.5%
四半期純利益 (△損失)	△36	△0.7%	86	1.5%	77	1.1%	237	3.1%
1株当たり純利益 (△損失)	△1.2¥		2.8¥		2.5¥		7.6¥	
USDレート(円)	95.54¥		93.61¥		92.90¥		97.37¥	

連結 売上高・営業利益 四半期推移



1.4 連結決算のポイント

売上高/営業利益とも計画を上回る水準で推移。
 売上、利益ともに前年同期水準を大幅に上回り、
 売上高 75億7千7百万円(対前年同期比169.8%)、営業利益 7億2千7百万円。

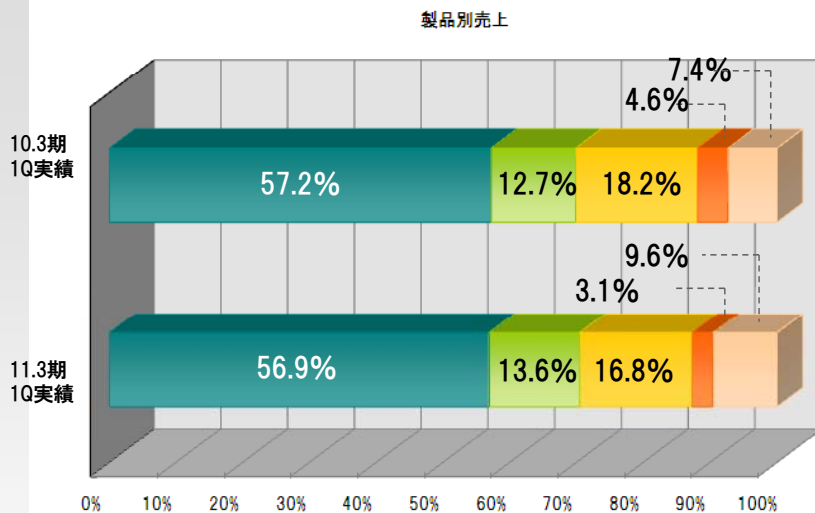
売上高

- * 海外は、特に中国を含むアジア・パシフィック地域が前年第4四半期比136%となり、伸長の大きな牽引役となっております。(海外:前年第4四半期比119%)
- * 国内は、半導体、液晶業界をはじめ、海外向け中心に工作機械など主要顧客業界の設備投資需要が堅調に推移したことや、LED照明製品の着実な増加により、前年第4四半期比109%となりました。

利益

- * 前年度より取り組んでおります構造改革により、コストの削減効果もあり、営業利益率は9.5%となっております。

製品別売上状況



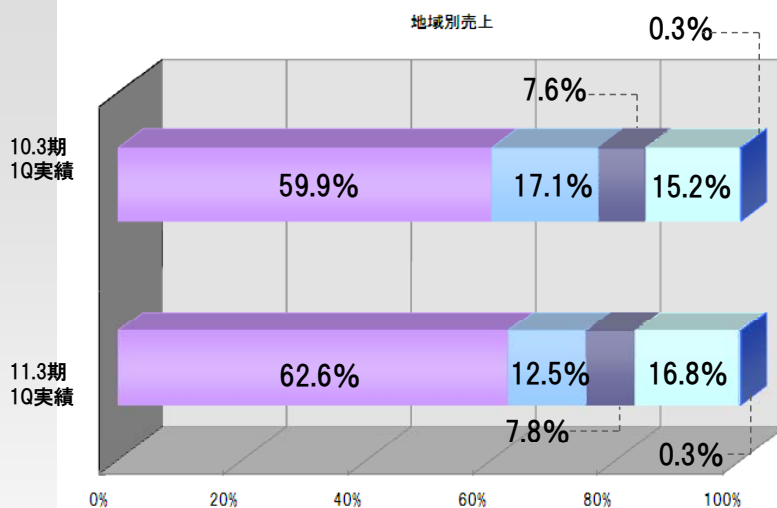
製品区分	11.3期1Q	10.3期1Q	前年同期比	前年4Q比
制御機器製品	4,308	2,551	168.9%	113.9%
制御装置及びFAシステム	1,030	565	182.3%	116.7%
制御用周辺機器製品	1,273	813	156.6%	109.1%
防爆・防災関連機器製品	235	203	116.1%	96.6%
その他の製品	729	328	221.8%	111.1%

ポイント

- **制御機器製品**
海外を中心に、リレー/ソケットが増加。安全製品は国内の急速な需要回復が見られ、主力の制御機器製品が前年第4四半期比113.9%となり、全体の売上を牽引。
- **制御装置及びFAシステム**
電源、海外向けプログラマブルコントローラーの好調により、前年第4四半期比116.7%の推移。
- **防爆・防災関連機器製品**
前年同期比では116%と緩やかな回復。

1.6 地域別売上状況

地域別売上状況



地域区分	11.3期1Q	10.3期1Q	前年同期比	前年4Q比
日本	4,742	2,674	177.3%	109.1%
北米	948	763	124.1%	104.7%
欧州	593	335	176.7%	112.7%
アジア・パシフィック	1,271	679	187.1%	135.5%
その他の地域	22	8	261.7%	127.3%

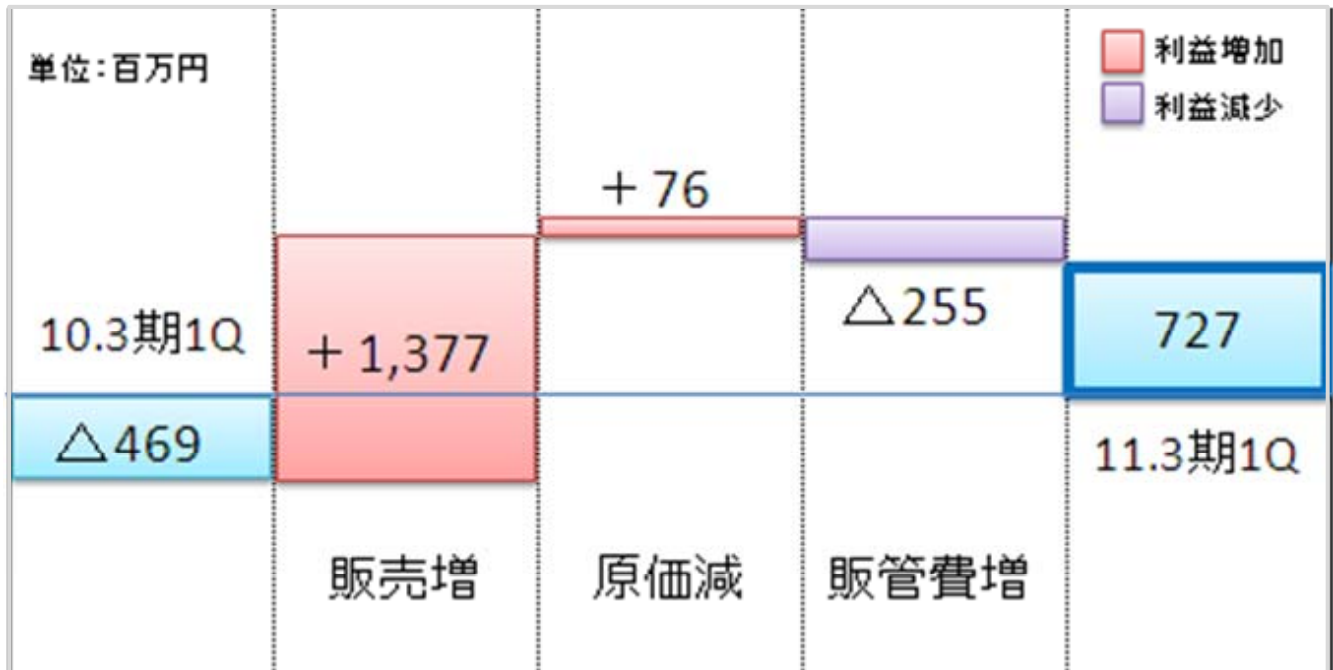
単位:百万円

ポイント

- **海外売上高比率低下**
 - 特に中国を中心としたアジア・パシフィックは、前年同期比187.1%に伸長し、受注状況からも当面は更にウエイトが高まることが予想される。一方、北米は前年同期比124.1%と緩やかな回復基調。
- **国内売上高も順調に回復**
 - 半導体、液晶業界、工作機械など主要顧客業界の設備投資の冷え込みが大きかった分、前年同期比177.3%に回復し、期を追うごとに回復。

1.7 連結営業損益変動要因

増収による利益額増加の影響が大きく
緊急対策の解除等による販売管理費の増加も吸収し
営業利益7億2千7百万円と大幅に利益増加



2. 2011年3月期 業績予想



2011年3月期 通期連結業績予想

売上高310億円(前期比138.1%)、営業利益30億円(営業利益率9.7%)

・第1四半期の状況、NECA及び主要顧客業界の予想も鑑み、業績予想を上方修正

金額単位:百万円

	11.3月期			10.3月期	09.3月期
	修正公表値	前期比	前回予想	通期実績	通期実績
売上高	31,000	138.1%	28,000	22,443	28,002
営業利益	3,000	—	1,700	△478	1,461
経常利益	3,000	—	1,700	△294	1,232
当期純利益	1,400	—	800	△277	184
1株当たり純利益	44.99円	—	25.71円	△8.93円	5.94円

お問合せ先

この資料には、一部当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。従いまして、実際の業績などは、今後様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

IDEC株式会社
 経営管理部 経営企画グループ
 TEL: 06-6398-2550
 FAX: 06-6398-2578
 E-mail: mnakao@idec.co.jp

